

令和 7 年第10回富士吉田市教育委員会定例会 会議録

日 時	令和 7 年10月29日（水） 午後 4 時00分
場 所	富士吉田市役所 東庁舎 2 階 206会議室
出席委員	教 育 長 渡邊治男 職務代理者 遠山賢子 教 育 委 員 遠山直人、羽田誠、清水慶子
出席事務職員	加々美教育部長、柏木教育次長、安保学校教育課長、西野給食センター課長、山口生涯学習課長、清水図書館課長、布施歴史文化課長、林教育研修所長、丸山課長補佐、羽田主幹、武藤主事

1. 教育長挨拶

皆さんこんにちは。

教育委員の皆様にはお忙しい中、第 10 回定例会にご出席いただきありがとうございます。

まず初めに、10 月末をもちましてご退任なされる清水慶子委員、羽田誠委員には、大変長い間、本市の教育行政にご尽力いただきましたことに心より感謝申し上げます。色々のご意見もあったと思いますが、吉田の子どもたちのために市内小中学校の教育活動を温かく見守っていただいたうえで、たくさんのご指導・ご助言をいただきありがとうございました。お二人のご指導・ご助言やご意見を今後の教育行政に生かしてまいりたいと思います。本当に長い間ありがとうございました。

さて、10 月の市内小中学校の行事ですが、主なものとして、小学校の陸上記録会、小雨だったと思いますが出場した選手は張り切っていたと聞きました。小学校では遠足がありました。また、修学旅行、下二小・富士小が明日・明後日とあります。10 月 17 日（金）に富士山音楽祭が開催されました。午前中は小学校の部で各小学校の 4 年生が、合唱や合奏をしました。午後は富士学苑中も含め、中学校の合唱をしました。気持ちが緩んでしまうと聞いている方は飽きてしまいざわつくのですが、そんな雰囲気は少しもありませんでした。小学校の部では、普段は忙しい保護者の皆様がたくさん参観され、中学校の部では、席数の関係で出場学校の保護者しか参観できませんでしたが、大変な数の保護者の方々にお越しいただきました。それだけ学校の教育活動への関心が高いのと、聞いて感動しますのでそれだけの価値があると認識しているからだと思いました。

今後も、各課におきましても、いろいろな活動の企画・運営を市民の皆様の期待に応えられるように進めてまいりたいと思いますので、本日も忌憚のないご意見やご助言をいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

2. 教育長開会宣言

3. 日程第1 前回会議録の承認

令和7年第9回定例会会議録が承認される。

4. 日程第2 会議録署名委員の指名

会議録署名委員の氏名は、遠山 直人委員、遠山 賢子委員を指名する。

5. 日程第3 一般業務報告

- (1) 教育長の令和7年10月業務報告を学校教育課長より報告する。
- (2) 令和7年11月業務予定を各担当課長より報告する。

〔質疑〕

遠山 賢子委員

20日に行われたPTA連合会の要望書提出はどこに対して何を要望したものなのか。

学校教育課長

各学校のPTAの役員の方々が、市のPTA連合会ということで集まるのですが、子どもたちの教育環境について教育委員会に要望したもの。内容については、多岐にわたっており、ソフト・ハード面さまざまな要望が上がっている。内容を精査したうえで回答する予定。

羽田 誠委員

食育の関係で伺いたい。自分の孫が食べ物の好き嫌が多い。今の子どもたちは給食を好き嫌いなく食べるものか。

学校給食センター課長

少なくとも好き嫌いはあると考える。食育訪問の中で、よく指導しているところだが、苦手な野菜に関しては栄養分を教えたり、生産者の話をしたりして、少しずつでも食べてみようという指導をしている。和食は洋食に比べて残食量が多い。からだに良いということをお伝えしながら、一口ずつでも食べようと食への関心を高めてもらおうと工夫していると

ころ。

羽田 誠委員

富士登山ウォーキングについて、昨今熊被害のニュースをよく聞く。登山の際、熊対策をして気をつけていただきたい。

歴史文化課長

ご指摘のとおり、お客様への安全面の配慮をしつつ、気をつけて実施していきたいと思う。

【了 知】

6. 日程第4 議案第14号 「富士吉田市指定有形民俗文化財の決定について」

〔説明〕歴史文化課長

議案第14号 富士吉田市指定有形民俗文化財の決定について説明いたします。

9月7日に開催しました富士吉田市文化財審議会の答申を受けまして、富士吉田市文化財保護条例第26条第1項の規定により上文司家の富士山信仰用具（奉納額・マネキ・ヒロブタ）の指定について、富士吉田市教育委員会の決定を求めるものです。

名称は、上文司家の富士山信仰用具（奉納額・マネキ・ヒロブタ）となっています。員数、資料点数は173点、内訳は奉納額129点、マネキ41点、ヒロブタ3点、文化財の種別は有形民俗文化財となります。

所有者は、北口本宮富士浅間神社の上文司宮司です。なお、上文司家の主屋は平成29年に国の登録有形文化財に登録されております。

奉納額は、吉田の御師のなかでも群を抜いて多く残されているのが上文司さんです。奉納額は、絵馬を想像いただければと思います。絵馬は社寺に祈願のために奉納する絵入りの板額のことです。奉納目的と奉納者名を列記し、奉納したことから名称を奉納額としました。最古のものは天正5（1577）年です。

マネキは富士講が定宿や立ち寄り先に奉納したもので、講名や講印、代表者名を大きく記す特徴があります。マネキという名称は、歌舞伎場の入り口に掲げた出演者の名前を表記した釣り看板のことを「マネキ看板」と呼んでいたことに由来すると言われています。これらのマネキはすべて木製の板マネキです。

ヒロブタは、お盆のことです。これらの奉納目的は太々神楽、登山成就が主なものです。

以上、173点のものを市の指定の新しい文化財として、市の審議会より答申をいただい

ていますので、教育委員会のご審議をお願いいたします。

【原案のとおり承認】

7.日程第5 議案第15号 「富士吉田市指定天然記念物指定解除の決定について」

〔説明〕 歴史文化課長

議案第15号 富士吉田市指定天然記念物指定解除の決定について説明いたします。

同じく9月7日に開催した富士吉田市文化財審議会の答申を受け、富士吉田市文化財保護条例第35条第1項の規定により、大明見小室浅間神社のコナラの指定解除について、富士吉田市教育委員会の決定を求めるものです。

内容についてご説明します。文化財の種類は天然記念物、名称は大明見小室浅間神社のコナラ、所在地は大明見二丁目の小室浅間神社の境内地。所有者は小室浅間神社です。天然記念物として指定されたのは、平成6年です。

指定解除の理由は、ナラ枯れ病に罹患しており、道路への倒木の恐れなど周辺への罹患など大きな影響もあることから、伐採処理をせざるを得ないという結論となり、審議会でやむなく文化財としての指定解除の答申を受けております。年内中には処理を行う予定となっております。ご審議のほど、よろしくお願いします。

【原案のとおり承認】

8. その他

(1) 「富士吉田市小中学校再編計画検討委員会について」

学校教育課長

学校教育課より、富士吉田市小中学校再編計画検討委員会につきまして、ご報告させていただきます。

9月の定例会でご承認いただきました富士吉田市立小中学校再編計画検討委員会設置要綱に基づき、10月より富士吉田市立小中学校再編計画検討委員会を10月24日より立ち上げ、改めて再編計画検討委員会の委員に渡邊教育長より委嘱を行い、第1回の委員会を開催いたしました。委員の選任につきましては有識者、4地区の学校運営協議会の代表、地区選出PTAの方の代表、校長会・教員からの代表、教育委員会からなる委員に加えて、今回から地区選出の市議員代表の方を加えた合計20名となっております。教

育委員会からは遠山賢子委員と加々美せつ子教育委員会部長に委員を担っていただいております。今後につきましては、年度内４～５回の委員会を開催し学校再編計画を取りまとめていきたいと考えております。進捗につきましては今後も定例会でご報告させていただきます。

以上、報告とさせていただきます。

【了 知】

９．教育長閉会宣言